

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	茨城県農業再生協議会	整理番号	4			
用途名	飼料用米, 米粉用米の多収品種の取組への暫定加算(令和2年度限り)					
対象作物	飼料用米, 米粉用米					
単 価	単年度の販売契約の取組の場合, 3,000円以内/10a(単価の上限は6,000円/10aとする) 複数年の販売契約の取組の場合, 4,000円以内/10a(単価の上限は8,000円/10aとする)					
課 題	飼料用米, 米粉用の多収品種の取組への追加配分が廃止されたことを踏まえ, 令和2年度に限り、暫定的に多収品種の取組に対する加算措置を講じ, 飼料用米の作付面積の維持・拡大を図る。 ○実需者から飼料米の安定供給を求められていることから, 多収品種かつ複数年契約に取り組んだ場合の加算を上乗せし, 多収品種に取り組む大規模農家を中心に複数年契約の締結を促進する。					
目 標		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
	飼料用米の作付面積	目標	-	-	-	10,000ha
		実績	-	-	7,707ha	-
	飼料用米多収品種の複数年契約割合	目標	-	-	-	50%
実績		-	-	-	-	
内 容	令和2年度に限り, 飼料用米, 米粉用米の作付けに当たって多収品種で取り組んだ農業者に対して配分する。					
具体的要件	<p>1. 交付対象者 販売農家・集落営農。</p> <p>2. 対象農地 経営所得安定対策等実施要綱別紙1に定める交付対象水田。</p> <p>3. 取組要件 多収品種 いわいだわら、えみゆたか、オオナリ、きたあおば、きたげんき、北瑞穂、クサノホシ、クサホナミ、タカナリ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、まきみずほ、ミズホチカラ、みなちから、みなゆたか、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば、ゆめさかり、あきだわら、夢十色、月の光 複数年契約の要件は個票(5)と同じ</p>					
取組の確認方法	<p>1. 交付対象者であること 営農計画書及び出荷販売状況が分かる契約書等の書類。</p> <p>2. 交付対象水田であること 水田台帳, 及び営農計画書。</p> <p>3. 交付対象作物が作付されたこと, 作付面積 農業共済との突合, もしくは現地確認により行う。</p> <p>4. 確認書類 品種の確認は, 購入伝票により行う。自家用種子の場合は, 自家増殖が分かる書類及び導入当初の購入伝票。</p>					
成果等の確認方法	令和2年12月末までに作付面積を集計する。 令和3年3月末までに作付面積及び交付対象面積から算出する。					
備考						

課題や目標の数値については, 必要に応じて参考となるデータを添付してください。